

入札説明書等に関する質問回答書

No.	資料名	ページ	番号等	質 問	回 答
1	01入札説明書	4	3(11)	(11)入札の無効 オ 「入札予定価格を超える価格でした入札」とありますが、提案上限額など、予算についてお示しください。	入札予定価格については、落札者決定まで非公開としております。
2	01入札説明書	7	8	ヒアリングで実施する資料について、提案書のみとなりますでしょうか。提案書抜粋版にて、ヒアリング用のプレゼンテーション資料を別途利用することは可能でしょうか。利用が可能な場合、ページ数上限や部数などご指定等ございますでしょうか。	抜粋版は必須ではありませんが、提案書に含まれる内容であれば、抜粋版を別途作成いただき、これに基づく説明で問題ありません。 必要部数は提案書の提出部数と同数とし、ページ数の上限数はありません。 抜粋版の提出期日については、ヒアリングの実施日時等の連絡時にお伝えしますが、令和7年11月26日(水)を予定しています。
3	03提案書等作成要領	2	3	提案書のページ数の表記場所及び開始ページ指定(例:表紙・目次等を含まないページ数など)はございますでしょうか。	ページ数の表記場所については特段指定はございませんが、見やすい位置(例えば、ページ下部の中央かつ位置固定)でお願いします。 開始ページについては表紙、目次を含まず、目次ページの次のページから付番をお願いします。
4	03提案書等作成要領	2	3	左右20mm程度の余白指定がございましたが、短辺綴じでお間違い無いですでしょうか。	「A4横書き、横置き、用紙左右20mm程度の余白(短編綴じ)」のほか、「A4横書き、縦置き、用紙左右に20mm程度の余白(長編綴じ)」や「A4横書き、横置き、用紙上下に20mm程度の余白(長編綴じ)」でも問題ございません。
5	03提案書等作成要領	2	3	A3用紙の片面折り込みも可能とのことですが、前後のA4ページが白紙だった場合、ページ数にカウントされますでしょうか。	白紙ページについてもページ数にカウントします。
6	02調達仕様書別添3 機能一覧	1	機能ID01-02	<重度障がい者事業> 資格喪失事由の登録とございますが、資格喪失事由は総合福祉システムより連携されるCSV内に記載がある認識でお間違い無いですでしょうか。	お見込みのとおりです。資格喪失自由はCSV内に記載されます。

7	02 調達仕様書 別添3 機能一覧		②-3	二次元コードの更新について、しない場合はどのような場合を想定されておりますでしょうか。	別添2 業務フロー案②-3再交付に対する質問としてお答えします。汚損による再交付等の際に、現在交付している二次元コードと同一のものを再印刷する場合を想定しています。
8	02調達仕様書	22	7.4	「本市のデータと他自治体のデータを論理的・物理的に分離し、相互にアクセスできない仕組みを構築すること」の「論理的・物理的」はOR条件（論理的もしくは物理的）という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9	02調達仕様書 別添2 業務フロー案	③乗車	14	オフライン対応 ①※チケット二次元コードの妥当性：オフラインでチェックできる内容のみチェック（チェックデジットによる確認等） ②事前に有効QRリストをアプリ内に保存 とありますが、セキュリティや通信量の観点より、①②のどちらか一方を満たせば仕様を満たすという理解で宜しいでしょうか。	オフライン時の妥当性チェックの具体的な手法は、入札事業者の提案に委ねます。 電波状況により通信が行えない場合でも、タクシー利用アプリでチケット二次元コードを読み取り、不正利用防止の観点から本事業の正規利用者であることを出来る限り確認できる仕組みをご提案ください。 なお、仕様書に記載の①チェックデジットによる確認、②事前に有効QRリストをアプリに保存 は、あくまで一例となります。利用者の利便性とシステムの安全性を考慮した、最適な手法をご提案ください。
10	02調達仕様書	1	1.2.	給付券の「併用」について、第一の「タクシー給付券」、第二の「リフト付きタクシー給付券」を組み合わせて給付する運用の表現が「併用」であり、第三の「併用給付券」は存在しないという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	02調達仕様書	1	1.2.	チケット給付券「併用」給付の場合に、「タクシー給付券」と「リフト付タクシー給付券」の枚数内訳などを決定するルールがあるでしょうか。それとも利用者ごとに異なる内訳枚数になることもある運用でしょうか。	一律、「タクシー給付券」「リフト付タクシー給付券」半々（各48枚、計96枚）での交付です。（年度途中申請の場合は月割り（各4枚計8枚））
12	02調達仕様書	11	5.6.	区役所で利用するタブレット端末について、市が準備されとのことですが、これらの端末は市が管理するMDM（モバイルデバイス管理）等の管理下に置かれる想定でしょうか。その場合、アプリケーションの配布や更新はMDM経由で行うなど、特定の要件があればご教示ください。	MDM（モバイルデバイス管理）は、現時点ではありません。タブレットの利用方法は、構築されるシステム要件に従い検討していく想定です。
13	02調達仕様書	11	5.6.	本市職員様（事業担当者及び区役所職員様）が利用する業務管理画面のログイン認証は、本システム独自のID/パスワード管理という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
14	02調達仕様書	13	5.11.	本項（ア）に関連して、大阪市内で使用されているアンチウィルスソフトウェアをご教示ください。また、この項で定義されている活用について、大阪市とは異なるソフトウェアも使用できるという認識でよろしいでしょうか。	本市使用のアンチウィルスソフトウェアは公表しておりませんが、本システムで利用するソフトウェアはいずれでも構いません。

15	02調達仕様書	18	6.2.	「総合福祉システム」から連携される初回データセットアップ用の交付対象者情報について、過去の運用実績から、住所の不備・外字・氏名表記の揺れ等、システムに自動で取り込めない例外データは、全体の何%程度発生すると想定されておりますでしょうか。また、それらの例外データのクレンジング及び補正作業は、本委託の範囲に含まれますでしょうか。	現行、JIS第1・2水準外の使用率は氏名・住所あわせて約18%です。(ただし、令和8年1月頃に総合福祉システムで使用する文字セット変更予定) 本システムで使用する文字セット外の文字を■に置き換えて表示する等の対応は委託の範囲に含まれます。その他の補正作業の想定はございませんので、発生した場合は協議のうえ決定します。
16	02調達仕様書	21	7.3.	スマートフォンアプリの保守・運営管理について、Apple社、Google社の都合によるOSやSDKの緊急アップデート要求等、計画外の保守作業が発生する可能性があります。このような場合、仕様変更と同様のプロセス(協議、見積、契約変更)を経て対応する想定でよろしいでしょうか。それとも、一定の緊急対応は月額の保守費用に含まれる想定でしょうか。	一定の緊急対応は月額保守費用に含まれる想定です。
17	02調達仕様書	23	8.1.	「※回線数は常時2回線以上、繁忙期は10回線まで増設すること」と表記があります。繁忙期とはいつごろ、どの程度の期間(月数)の想定でしょうか。	導入当初は繁忙が見込まれますが、同様の案件がなく想定が困難な状況です。仕様書2ページ「1.3. 事業の規模」からご推定ください。
18	02調達仕様書	23	8.1.	繁忙期、非・繁忙期で、それぞれ月あたりの着信量は何件程度の想定でしょうか。	同様の案件がなく想定が困難な状況です。仕様書2ページ「1.3. 事業の規模」からご推定ください。
19	02調達仕様書	23	8.1.	コールセンターでは、利用者からの問い合わせは受け付けず、タクシー事業者とドライバーからの問い合わせのみ受け付けるという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
20	02調達仕様書_別添3機能一覧	1	機能 ID01-01	「総合福祉システム」とのデータ連携について、初回データセットアップ後の運用では、仕様書にある週次での資格確認など、定期的なデータ連携が想定されていると理解しております。三層分離モデルを踏まえて、「総合福祉システム」からインターネット側へのデータの移動は大阪市の作業によって行い、本システムではインターネット側の端末に置かれたCSVファイル等の取り込み機能を有する、という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	02調達仕様書_別添3機能一覧	2	機能 ID03-03	利用者へのSMS通知機能について、大阪市で指定のSMS送信ゲートウェイサービスはございますでしょうか。指定がない場合、SMS送信サービスの選定およびその利用料金(通信費実費)は、本委託業務の費用に含めて提案するという認識でよろしいでしょうか。	本市指定のSMS送信サービスはございません。お見込みのとおり本委託業務の費用に含めてご提案ください。
22	02調達仕様書_別添3機能一覧	4	機能 ID05-03	「コールセンターへ利用者の不使用等があった実績には、警告フラグを立てる」という表記がありますが、これは「調達仕様書」項番8.1が示すコールセンターが対応するのではなく、大阪市が電話を受けて市職員がフラグ操作を行うという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

23	02調達仕様書_別添03機能一覧	4	機能 ID05-03	不備疑いの条件について、「同一利用者が降車日時が物理的に不自然」という条件は、「同一利用者が降車日時が物理的に不自然【かどうか、異なる事業者間でも判定する】」という想定でしょうか。それとも、本システム上ではあくまで同一事業者内のレコードの比較・判定できればよく「異なる事業者間」での判定は行わない想定でしょうか。	「異なる事業者間」での比較・判定も行う想定です。
24	02調達仕様書_別添03機能一覧	6	機能 ID06-04	事業者への支払いが確定した利用実績データについて、後日、利用者からの申告等により誤りが判明した場合の訂正・調整(翌月支払額との相殺など)はシステム上で管理する必要があるでしょうか。あるいは、支払確定後の調整はシステム外の運用で対応される想定でしょうか。	システム外運用を想定しています。
25	02調達仕様書_別添03機能一覧	8	機能 ID11-04	「外部連携API」について、APIを利用する外部システム(配車アプリ事業者等)の利用申請受付、認証(APIキー発行・管理)、技術的な問合せ対応といった、APIのライフサイクル管理に関連する業務も本委託の範囲に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。